



# 「かかりつけ薬局」をもちましょう！！

## なぜ、「かかりつけ薬局」を持つと良いのでしょうか？

**あなたの「薬歴(お薬の服用の記録)」をつくります。**

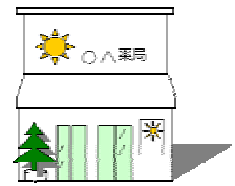
薬歴には、患者さんのお薬や体質(副作用歴、アレルギー等)など、いろいろなことを記録しております。この記録を基に、安心してお薬が飲めるように、いくつものチェックを行い、調剤しています。

**複数の病院から同時に処方せんが出たときなど、お薬の飲み合わせ(相互作用)や重複がないかを薬剤師が確認します。**

色々な病院から処方された薬で、同じ成分のお薬が重なって効きすぎたり、一緒に服用するとお薬の作用が強くなったり、弱くなったり、副作用が出やすくなったりなど、悪い飲み合わせが起こらないように、薬剤師がチェックし、処方された医師と相談して安全にお薬が飲めるようにしています。

**市販の大衆薬との飲み合わせも確認します。**

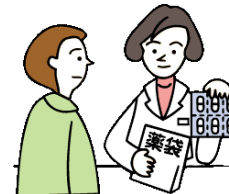
**お薬の飲み方、使い方をわかりやすく説明し、相談に乗ります。**



**処方せん調剤を受ける時も大衆薬との飲み合わせを確認する時も、同じ薬局(かかりつけ薬局)を利用すれば相互作用や重複投与がないか等をチェックしてもらえて安心です。**

## 患者さんにお薬を渡すまで 安全で安心と納得の調剤

- 1) 処方せんの受付 初診・再診チェック
- 2) 薬剤服用歴の確認 前回処方との比較
- 3) 処方せん鑑査 併用禁忌、使用注意の確認、他病院の併用薬や市販の大衆薬との併用チェック、用法・用量の確認等
- 4) 薬袋・薬札の作成
- 5) 薬剤の調整 薬剤の数量・用量・秤量は正しいか、調剤過誤を起こさないために**正確に！迅速に！心をこめて！**
- 6) 薬剤の鑑査 鑑査ミスを防ぐために薬剤調整(後、もう一度チェックする)の薬剤師とは別の薬剤師が行なう
- 7) 薬剤の交付 薬の渡し間違いや渡し忘れのないようにチェックしながら交付する
- 8) 服薬指導・相談 プライバシーの尊重、接客・接遇に配慮したカウンセリング
- 9) 薬剤服用歴簿作成 薬歴記載事項・法的記載事項の記録
- 10) 調剤報酬の算定
- 11) 処方せん・調剤録・薬剤服用歴簿の保存




**お薬が安全・適正に使用されるよう、十分な注意と確認、厳密な管理を行なった上で調剤することが薬剤師に課せられた役割です。調剤過誤はなんとしても防がなくてはなりません。混雑した時間帯には、多少待ち時間が長くなるありますがご理解ください。**

事故防止に「患者さん参加型の医療」が叫ばれています。医師からのお薬服用に関するお話や、体調の変化などを薬剤師に教えてください。私たちはお互いにコミュニケーションをとりながら事故防止につとめています。

薬局には薬剤師という薬の専門家がいます。患者さんのお薬についてのよき相談役として薬局を活用してください。医師と同様に薬剤師にも患者さんに関する守秘義務がありますので、プライバシーが侵害される恐れはありません。気軽にお問合せ下さい。

**エルム調剤薬局・  
パーム調剤薬局**



名取店  
あおい店  
北仙台店  
中野栄店  
八木山店  
山田店  
富沢店  
南仙台店  
岩沼店  
大河原店  
宣理店  
山元店  
相馬店  
東相馬店



株式会社プリスクリプション・エルム&パーム

